



# ななかまど

江別市立江別第一小学校  
学校だより  
平成31年1月31日発行  
第11号

夢をいだき 未来をひらく 江別第一小の子ども

○思いやりをもち 助け合う子(情) ○すすんで学び よく考える子(知)  
○ねばり強く やりぬく子(意) ○心もからだも たくましい子(体)

発行責任者 校長 黒川淳司

URL <http://www.ebetsu-city.ed.jp/daiiti-s/>

## 「新しい年の始まり」

教頭 後藤 章夫

新年明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしく願いいたします。

1月21日(月)は、久しぶりに校舎内に元気な子どもたちの声が響き渡りました。やはり学校は子どもたちがいることで、その存在価値が生まれます。しかも挨拶が素晴らしい第一小学校の子ども達。休み明けを感じさせない元気で表情豊かな挨拶に、元気とやる気をもらいました。

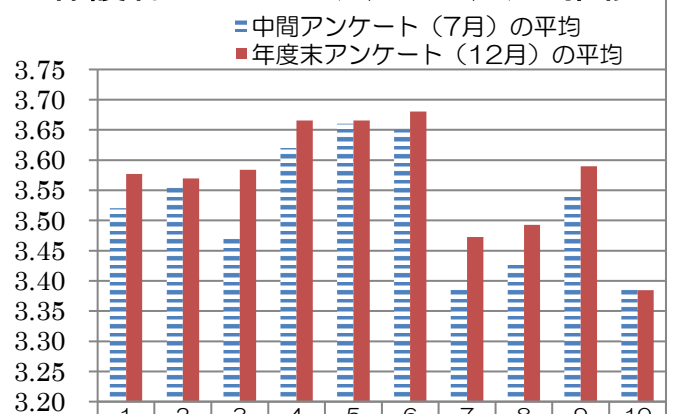
さて、冬休み明けにいつも感じるのは時の流れのはやさです。2・3月の登校日数は、一番多い学年でも35日しかありません。一番少ない6年生は、卒業式まで残り32日です。あっという間に卒業・進級の時期を迎えます。この短い期間ではありますが、子どもたちには、ぜひ自分の成長の足跡を振り返ってほしいと思います。各教科においては少しずつまとめの学習になります。自分のできるようになったことを確認しながら、1年間の得た知識の多さに驚きを感じてほしいと思います。また、授業中、自分の考えを積極的に発表できるようになったことや友達の発表を自分の考えと比べながら聴いている自分に気づいてほしいです。さらに、困っている子にやさしく手を差し伸べたり、場に応じた挨拶をしたり、靴箱に靴を丁寧に入れたりしている自分の姿を再確認してほしいと思います。自分の成長を実感することにより、自己肯定感が高まり、さらなるステップへ進むことができるのだと考えています。

教職員も、保護者の皆様にご協力いただきましたアンケートをもとにしながら、今年度の本校の教育活動について評価を進めています。そして、それをさらなる第一小学校の子どもたちの成長に必ずつなげるようにします。どうか保護者の皆様には今年も様々な場面でのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

### 【項目概要】

- 1 学校目標
- 2 個に応じた指導
- 3 楽しくわかる授業
- 4 健やかな身体育成
- 5 基本的な生活習慣と人との関わり
- 6 見守り・不審者対策
- 7 保護者対応と協力支援を仰ぐ体制
- 8 いじめをゆるさない学校
- 9 通信等の発信と地域との結びつき
- 10 保護者が学校と連携

### 保護者アンケート(7月と12月)の推移



中間アンケート(7月)の平均	3.52	3.56	3.47	3.62	3.66	3.65	3.39	3.43	3.54	3.39
年度末アンケート(12月)の平均	3.58	3.57	3.58	3.67	3.67	3.68	3.47	3.49	3.59	3.38

## 保護者アンケート自由記述欄の内容と学校としての見解

### 学校・教職員について



○他の学校に比べて、色々と熱心な学校だと感じている。  
○わからない部分もありましたが、雰囲気の良い学校だと思ふ。  
○意欲をもって勉強している。学校を嫌がることもないので、素晴らしい教育のおかげと感謝している。  
○参観日で授業を受ける子どもたちを見ると、とても生き生きとし、積極的な児童が多く、先生が工夫して授業してくれていることを強く感じている。

○先生方が子どもたちに明るく接してくれるので学校の雰囲気が明るく思ふ。他の小学校と比較しても素晴らしいと思ふ。

○担任への信頼は厚く、宿題も欠かさずに取り組んでいる。学校に通うことがとても楽しいようだ。

○学校を訪問した際には担任外の先生も子どもの様子や色々話しかけて下さり、わが子を見てもらっているという安心感が伝わってくる。

○怪我をした時の事務の方の丁寧な対応に感謝している。

①授業中に地震があった時に、担任が不在だったため、児童は自主的に机の下に避難したようである。教室に戻ってきた担任は、ざわついてきたことへの指導と、「みんなが机の下にうけた」という言葉を話したようである。まず自主的に行動できたことに対してほめてほしいと思つたことと、避難している様子を「うけた」と表現することに避難行動を軽視していると思ふ。

②いじめの事実確認をしっかりとしないまま、子どもたちが大きな声で怒られたと聞いた。このような一方的な指導では、子どもたちに善悪を正しく判断する力を育成することにつながらないと思ふ。

③水泳学習を生理で休む際、担任宛のメモを子どもに渡したが、メモの内容を全体の場で読まなければならない状況になったようである。子どもがかわいそうだった。

★たくさんの励ましのお言葉、ありがとうございます。

①について

・担任に状況を確認したところ、まず自主的に机の下に避難した子どもたちをほめた後に、冗談のつもりで、「うけた」という言葉を使ったそうです。ご指摘の通り、自主的に避難している子どもたちに安易に使う言葉ではないと申し訳なく思ふ。今後も全職員が、子どもたちのやる気を引き出すような声かけ、言葉づかいをするよう、心がけてまいります。

②について

・事実について確認したところ、いじめの事実確認をした上で、指導をしていました。ただ、ご指摘の通り、大きな声で叱ったということも事実であります。子どもたちが善くない行為をした時に、厳しく指導することもあります。イコール大きな声ではないということを確認してまいります。

③について

・事実について確認をしたところ、この学級では、日常的に高学年として、自分の言葉で思いを伝える取組をしているということでした。ただ今回のご指摘の件では、メモの内容が、直接言葉では言いづらい内容だったので、担任として配慮が必要でした。ご心配をおかけして申し訳ございませんでした。今後気をつけるように心がけます。

### お便りについて

○学級通信をまめに書いていただき、安心感があり、毎日とても楽しみにしている。子供に関する不安、心配な出来事について相談にのって頂き、とても感謝している。

○クラスのお便りが多いことで、子どもたちの学校での様子がわかり、勉強の進度もわかるので家庭学習の声かけもしやすい。

△学級通信が少なく、クラスの様子などがあまりわからない。



★学級通信の定期的な発行を望む方が多いのはよく理解しております。第一小学校の今年度の重点の一つとして、「思いを発信する取組の推進」を掲げております。そのため、学校全体として、「HPの充実」「まちこみメールの有効活用」等、情報発信に力を入れてきました。また、各担任も、子どもたちの学校での様子をタイムリーにお伝えしたいという気持ちは常に持っておりましたが、お便りの発行数に差があったことについてはご指摘の通りです。今後も努力してまいります。受け持っている学年・分掌業務・時期等によって、個人差が生じることについては何卒ご理解、ご協力をお願いいたします。

## 授業について



○朝学習室は子どもにとって、とても良い時間になっている。

○進級してから、勉強の取組み方が変わり、得意な分野はより楽しく、苦手な分野は標準まで理解できるようになってきた。

①参観日で、子どもたちのノートを書く姿勢が悪い子が多いので強化してほしい。

②昨年、市立病院の助産師さんが学校に来て、映像などで赤ちゃんの産まれる仕組みを教えて下さった授業（参観日）があった。親も教えにくい内容もわかりやすく教えて下さって、親としても勉強になった。ぜひ、続けてほしい。

それと共に、小さい時から自分の体を守る、大切にすることも日頃から教えなくてはいけないと感じた。

③低学年のため、まだ差異はないと思うが、高学年になると朝学習など苦手な科目のある場所等、学びの機会があることは良いと思っている。プリント学習等、もう少しあっても良いかなと思う。

### ①について

・第一小学校学びの約束の中で学習姿勢について『グー・ペタ・ピン』という全校指導を行っております。今後も学びの約束を意識した指導を行っていきます。

### ②について

・外部講師による授業はとても貴重な体験ができ、高い評価を頂いているところです。しかしながら次年度以降の新学習指導要領の実施に伴って教科時数の増加が見込まれ、今まで行ったこと全てを実施するのは大変難しい状況です。子どもが学ぶべき事柄を厳選し、実施していきたいと思っております。

### ③について

・毎週水曜日の朝、34年生の算数の特別学習室を行ってきました。また、全学年で毎週水曜日は朝学習の日として国語や算数のプリント学習を行ってきました。今後も苦手な分野や反復練習が必要な領域のプリントを用意し、学習を進めていきます。

## 家庭学習について



○進級してから、意欲的に家庭学習に取り組むようになった。

○家庭学習のノートに担任から息子に対しての指導や励ましが毎回書いてあるのを見て、生徒の事をよく見てくれている先生で良かったと思う。やさしさと厳しさを両方言っていただけなので、息子も私も嬉しく感じている。

○家庭学習のノートに、いつも良いところをほめてくれるコメントを丁寧に書いてくださり、様子をよく見ているなどありがたく思っている。

①クラスによっては、家庭学習を毎日頑張ってもポイント制にして、ポイントが増えず学習自体を嫌いになってしまうケースもあるようだ。そのような事があるのであれば、家庭学習をしても、学校への提出は必要ないと思う。

②家庭学習について、学年やクラスによってきまりがいろいろあるようであるが(例えば、ドリルはだめ、プリントはノートに貼るならOK、必ずノートは出す等)、きまりがあるならある、ないならないで明確にしてほしい。子ども自身がよくわかっていないようである。

③家庭学習など、他校に比べて求められるレベルが高く、少し戸惑いを感じている。低学年のうちに身に付けた方が後々良いとは思いますが、親の負担が大きいと思う時もある。

### ①②について

・学校では家庭学習習慣の定着を目指し、担任によりさまざまな工夫をしながら取組を進めています。取組におけるルールについては通信や懇談会などで明確にしてきましたが、不明な点があればいつでも担任までお知らせ下さい。今後も学校と家庭が一体となった家庭学習習慣の定着を目指した取組をよろしく願います。ご理解いただければと思います。

### ③について

・低学年のうちは宿題の丸付けや家庭学習などに親子で取り組むことで習慣の定着が図られます。お忙しい中ですがご協力をよろしく願います。

### 挨拶について

○第一小の子どもたちは、あいさつが大変素晴らしい。

△登下校時の様子を見ていると、挨拶ができていない子とできていない子の差があるので、挨拶をさらに強化してほしい。



★児童会の活動の活動としてはもちろん、SS1にご協力いただいている保護者・地域の方、そして全教職員が、「場に合ったあいさつがしっかりできる第一小の子ども」をめざして取り組んでいます。今後も継続して取り組んでいきます。

### 子ども同士の関係について



○クラブ活動や委員会活動を通して、上の学年との関わりができた。敬う気持ちや尊敬する気持ちが見られ、成長を感じた。

○毎日、子どもが楽しく学校に通っているので、このままの環境であってほしいと願っている。高学年になっても、仲間はすれやいじめのない学校であってほしい。

○学校生活を楽しく過ごしているようで安心している。学年が上がるにつれて、親としてはいじめや登下校が心配である。今後とも力を入れてほしい。

○通常学級の子もたちと、プライベートでも一緒に野球、サッカーなど交流できる環境に満足している。

○登校しぶりが続く中、誰とも挨拶ができずに玄関に入っていたのが、「児童会の子達はしたら皆が楽しく登校できるかを考えて、毎朝立っている。」と教えると、次の日から「頑張っている人たちがいるから」と、大きな声であいさつとタッチをして入っていくようになった。児童会の皆さんが取り組んでいることは、とても意味のあるものだと感じている。

△友達との関わりの中で、嫌なことがあると「学校に行きたくない」という日もあるので、その日のうちに仲直りできるようになってほしいと思っている。周りからの声かけで早くあやまることや仲直りできるきっかけを与えてもらうと助かる。次の日に持ち越さないよう家庭でも指導する。

△最近友達との関わり方が気になる。中々自分の意見を言えない子に対して、高圧的な態度をとる子がいると聞く。

△「いじめをなくそう」と、「いじめ」をひとくくりに考えているうちは、なくならないと思う。そもそも「いじめ」は大昔からある必要悪であり、「なくす」ものではないと思う。「いじめをなくそう」は、うすっぺらな言葉で、真剣に取り組んでいないように感じる。「いじめ」をしている子はいじめているという自覚がないのだと思う。「いじめ」という言葉を大ざっぱに使っているからだと思う。何が？どこから？がいじめなのか、わかっている子は少ないと思う。

★問題がおきたときには、できるだけその場その時に話を聞き解決しようと思っています。ただ、関わっている子ども達全員から話を聞かなくてはならないときもあるため、時間がかかってしまうこともあることをご理解いただきたいと思います。

★学校では「いじめ防止基本方針」のいじめの定義に基づき、子どもたちに指導をしています。道徳科やいじめ撲滅運動、CM動画等、学校における教育活動全体において、「いじめ」について考え、議論する場を設定していきたいと考えています。いじめを許さないという思いが、全ての子どもたちに広がり、安心して学校生活を送ることができるよう、教職員においても、「いじめ防止」に関わる研修会を開催したり、子どもたちの実態把握に努めたりしながら、組織的に対応できるように今後も取り組んでまいります。

## 子どもたちの安全・健康面について



- ①夏に水筒を持たせたが、子どもから休み時間しか飲めないから、水道で用が済むような事を言われた。低学年の頃は授業中に飲む時間があったと聞いている。長男も先生によると言っていた。せっかく持たせるのなら、飲む時間を作ってもらおうと熱中症対策につながると思う。
- ②今年の台風の時に倒木がかなりあったが、通常通りの登校だった。安全確認がきちんとできる体制で学校はあってほしい。(教育委員会も含む)低学年の子どもたちにとっては危険だったのではないかと思う。
- ③教科書をいくつか置いていけることができるようになってから、ある程度カバンの重さも減ったのかもしれないが、未だに重くて心配である。

④教科書の学校保管対応はいいことだと思うが、保管教材の種類が現状にあっていないと思う。4年生では社会科があるだけで、ランドセルの重さが変わってくる。社会も、前期・後期、3年生・4年生分と、分別化できないものか。費用面もあると思うが柔軟な対応を期待している。(タブレット教科書など)

⑤大型商業施設ができ、子ども達の出入りや車の行き来も多く、事故などが心配である。

⑥不審者情報が流れるが、その後の様子がわからないので、解決したのかどうか教えてほしい。学校によって流す情報が異なっていて混乱したことがあった。ママ友同士で情報交換しているので、情報は統一してほしい。

### ①について

・クラスによって水筒の水を飲む時間帯・タイミングなどが様々になりますが、その日の天候状況に応じて、授業中担任の判断で水分補給の声かけを行うようにします。

### ②について

・台風の時には、教育委員会と連携し、通学路や学校周辺の安全確認をしました。また、まちこみメール等を活用しながら、注意が必要な場合には積極的に発信するよう心がけています。今後も子どもたちが安全に学校生活を送ることができるように、地域・保護者の皆様と連携を密にしながら、取り組んでまいります。

### ③④について

・今年度の後期から児童の携行品に関するきまりを設定し、取組を進めてきました。重さと同時に家庭での学習環境を保障するというねらいも大切にしながらの取組ですのでご理解頂けたらと思います。また、ご指摘の通り、社会の副読本は全国版の教科書に比べて厚さも重さもありますが同時に郷土江別について詳しく書かれた一冊でもあります。家庭での学習環境を保障するというねらいもご理解頂けたらと思います。

### ⑤について

・今後も保護者の皆さんと連携しながら、巡回指導をしたり、子どもたちに注意を呼びかけたりしてまいります。

### ⑥について

・不審者情報については、教育委員会から情報をもらって発信しています。ただ、その後の様子は、学校で把握できないことが多いのが実情です。学校で把握できた場合についてはお知らせするように心がけます。

## 学芸発表会について



○普段も、学芸発表会に向けてもそうであるが、子どもたちがやる気になるように取り組んで下さっていると思う。劇の練習も、本番までのお楽しみと言われ、一生懸命頑張っていたようである。

○学芸発表会の劇では、グループで動きを考えたのがとても楽しかったらしく、生き生きとしていた。劇全体もすっきりとしてわかりやすく、楽しく観ていた。係児童の働きや挨拶もとてもよかった。第一小の学芸会は素晴らしい。

○学芸会、素晴らしかった。台詞は1つだったが、わらべ歌を毎日楽しそうに家でも歌っていた。お客さんに感動してもらえるようにと、しっかりした気持ちで取り組んでいるわが子を見て、指導のおかげと感謝している。

①退場の玄関がせまく、靴の着脱にも時間がかかり、お客の入れ替えが終わっていないのに演目が始まるというあり得ない事態があったようである。また、退場で混雑している中で、トイレを使用するのは無理である。この点については次年度見直してほしい。

②優先席がピアノのそばまでであると、伴奏している子どもが見えなくなってしまうので、配慮をお願いしたい。

#### ①について

・体育館の構造上、玄関口が狭く、また、校舎側の出入り口も1箇所しかないこともあり、保護者の皆様にはご迷惑をおかけしています。今年度は上履きのまま、すのこ上を歩き玄関外で外靴に履きかえ、退場がスムーズにいくよう工夫してみました。次年度も再考してみますが現状維持の場合はご理解願いたいと思います。入れ替えが終了せずにスタートしたこと申し訳ありませんでした。次年度は、入れ替えの確認をしてから上演するよう徹底します。トイレ使用については検討していきたいですが、児童の入退場等を最優先に考えると現状のままとなることをご理解いただけたらと思います。

#### ②について

・次年度は会場係と相談し、伴奏を弾く児童も見えるように工夫していきたいと思います。

### ご家庭との連携について



○参観日等で先生と話をすることができ、子どもの苦手な所を伝えたりすることができている。

△参観日、懇談会で、他のお母さんからの情報をもったりするのを楽しみにしているが、話をしたことがないお母さんがほとんどである。懇談会はどの学年もこんなに少ない人数で行うのか？

★学級懇談会などでは学級全体の学習の様子について話題にしています。また12月の個人懇談では個別の学習の様子について交流を行っています。参加人数が少ない学級もありますが、子育ての悩みを共有するなど参加して頂いた保護者のつながりが深まるような学級懇談会になるよう各担任も工夫しております。みなさんで声かけ合って懇談会にもご参加下さい。

### PTA活動について

①年間行事に親子レクをわかるようにしてほしい。

②一笑カードの成果はあったのか。SS1などを見ても、昨年度よりは参加者が増えたかもしれないが、1年に1回は参加にはほど遠いと思う。PTA活動が子どもたちのためのものだけにしほり、強制的ではなく、一人一人が参加しやすい活動へ見直していくべきかと思う。



#### ①について

・年間行事は、前年度の2月に配布しております。各学級のレクは、新年度になり、役員体制が整ってから協議し決定しているため、年間行事には掲載できない時期となります。そのため、学級通信や学年通信などに決定した日時については確実に掲載し、ご連絡できるように取り組んでいきます。

#### ②について

・昨年度より、SS1にご協力いただいている保護者の人数は増えています。ただ、ご指摘の通り、1年に1回の参加にはほど遠い状況です。まだ、開校して歴史の浅い学校ですので、今後もより魅力的で参加しやすいPTA活動をめざして、協議していきたいと思います。

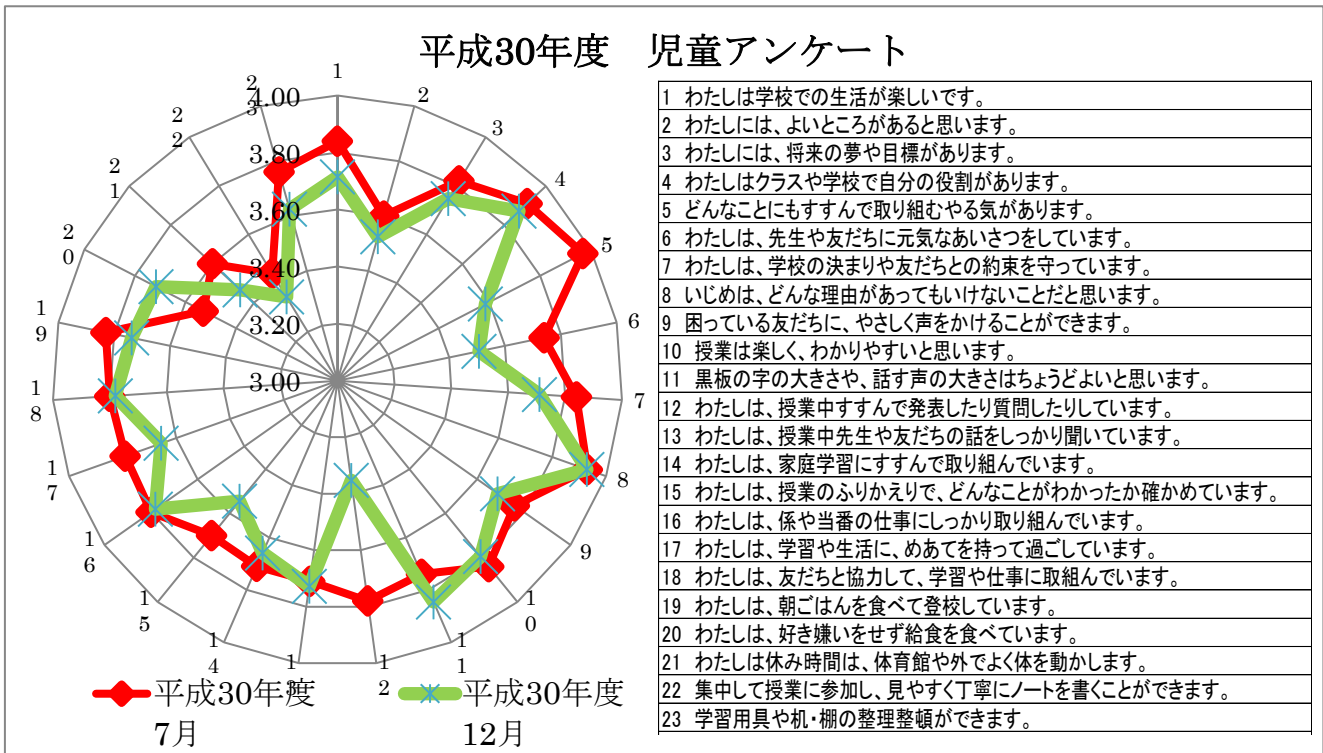


## アンケートについて

△アンケートの目的は率直な意見を聞かせていただき～なら、無記名でいいのではと思う。

★前期のアンケートでも同様のご意見をいただきました。確かに無記名の方が率直なご意見につながるかと理解いたします。ただ、学校としましては、いただいたご意見を参考にして、すぐに改善策を講じたいという思いがあります。そのためには、詳細を確認しながら進める必要があります。ぜひ、記名でのアンケートにご協力ください。

## 児童アンケートの結果について



### 児童アンケートの結果より

□「自分にはよいところがある」という自己肯定感や「学校での生活が楽しい」という項目で前回よりポイントが下がりましたが、普段の授業の様子や集会での発表内容、休み時間の様子などから第一小学校の子どもたちは自分の目標を持ち、楽しく落ち着いて学校生活を送っていると感じます。後期は研究発表会があったため、先生方も子どもたちもいつもより高い目標を設定して臨んだ部分があったように思います。

□いじめ撲滅運動(標語)等の取り組みで、いじめについての認識が高まっています。

□12の項目については、子ども達は発表することや友達と交流することに慣れてきています。しかし、質問項目は全体の場合での発表をイメージしているように受け取れるため、交流する姿をここに含めていない児童も多いように感じます。

□普段の清掃活動の様子を見ても、子どもたちはしっかりと取り組んでいます。前期に比べて自分たちのやるべきことをきちんと理解し、自分にはまだこういうこともできるのではないかと低い評価になったのではないかと思います。

□給食時間や、食育の時間に苦手なものも一口は食べましょうという声かけをしています。少しずつその成果が表れてきています。

□22の項目は全体の中で最も低い評価になっています。授業に集中して臨むことと、見やすく丁寧にノートを書くという大きな2つのことが1つにまとめられているため、評価として低くなっているのではないかと思います。ただ、逆に言えば集中することや丁寧なノートなどに対して児童の意識は高まってきているので、継続的に丁寧な指導していくことで少しずつ効果は上がっていくと考えています。

# 土佐市訪問団の受入

1月22日(火)に土佐市から訪問団の皆さんが江別市に到着しました。22日(火)は、ホストファミリーをお引き受けいただいた5年2組の齋藤李桜さんファミリーと石崎葵彩さんファミリーが市民会館で、土佐の子どもたちを迎え入れて下さいました。

23日(水)は、いよいよ3名の児童が第一小学校に来ました。姉妹校である宇佐小学校の浜崎さん、新居小学校の田村さん、高岡第二小学校の片山さんです。さすがは、土佐を代表して訪問団に選ばれた子どもたちです。挨拶も大変立派でした。

1時間目は歓迎集会を開催しました。3年生が江別市の紹介をしてくれたり、全学年でゲームをしたりと大変盛り上がりました。その後は、5年生の子どもたちと一緒に、社会や理科の学習をしたり、雪遊びをしたりと、親交を深めました。仲良くなるのと同時に、住む地域によって様々な面で違いがあることにびっくりしていました。

とても短い訪問でしたが、素敵な交流をすることができました。準備を担当してくれた子どもたち、そして何よりもホストファミリーをお引き受けいただいた齋藤さん・石崎さんに心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



## 地域の皆様へ

地域の皆様には、SS1運動や資源回収等、様々な面で大変お世話になっております。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、今年度ご協力いただいている資源回収の収益金の活用状況についてご報告いたします。

- ビニルハウスの設置費用
- レバンガダンス教室の開催費用
- スキー学習の雪山造成解体費用
- 第一小 de lunch の開催費用 など

大変有効に活用させていただいております。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



日	曜	行事内容
1	金	SS1(2・5年)6年フェスティバル
2	土	体育館土曜開放
3	日	
4	月	中学校体験入学 中学校入学説明会 4~6年6時間授業
5	火	食育2年 市P連理事会
6	水	一日体験入学 1~3年・なかま学級4時間授業
7	木	スキー学習3・4年② 読み聞かせサポーター
8	金	全校朝会 会議日課5時間授業
9	土	体育館土曜開放
10	日	
11	月	建国記念の日
12	火	スキー学習5・6年② 校内作品展
13	水	
14	木	会議日課 全校5時間授業 ふれあい作品展(~19日) スキー学習3・4年(予備日)
15	金	スキー学習5・6年(予備日)
16	土	体育館土曜開放
17	日	
18	月	会議日課 3~6年6時間授業 児童会役員選挙 選挙管理委員会
19	火	なかまふれあい作品展見学
20	水	NRT学力検査(1・2・4年 国算)
21	木	読み聞かせサポーター PTA運営委員会④
22	金	スキー学習なかま
23	土	体育館土曜開放
24	日	資源回収日
25	月	全校朝会(認証式) 児童委員会⑨ 図書館サポーター 石狩教育局指導監訪問
26	火	参観日1~3年 3学年レク
27	水	参観日4~6年 6年卒業を祝う会
28	木	参観日なかま 卒業生練習①

### 土曜開放(2月)

2日/9日/16日/23日  
の4回を開放します。  
開放時間8時半~12時

### 心の相談室(2月)

4日/6日/7日/13日  
14日/18日/21日  
26日/27日/28日

### SS1運動へのご協力をお願いいたします

2月1日(金)~2・5年  
3月1日(金)~3・4年  
※ご協力いただける方が少なくなっております。ぜひ、地域・保護者の皆様のご協力をお願いいたします。